

平成27年10月行事「どんぐり祭り(GG ひらおか主催)」報告

日時:2015年10月18日(日)10:00~14:00 天候:晴れ

場所:GG ひらおか3F 参加者: 8組 大人 11名、小人 6名、幼児 5名 計 22名

スタッフ 13名 スタッフ集合 9:15 閉会 16:00

※ 全員で会場設営。

持参した材料をテーブルに広げながら、製作用の机を6班にして配置。担当者を決めて、内容を確認しながら多少の変更を決める。

参加者の増加で紙芝居の場所を、会場でそのまま行うことにして、2回目の紙芝居をどんぐりの種類の説明だけにする。

午後の競技の内容は、時間の経過に合わせて臨機応変に行う。などを決めて開会する。

① 開会・どんぐり拾い

予定より少し遅れたが、挨拶、スタッフ紹介、紙芝居、注意事項を伝えてどんぐり拾いに出発。

途中、「沖縄雀瓜」の実を観察して、額田の辻で3方向に分かれ、25分程どんぐり拾いに興じる。

② どんぐり工作

スタッフが持ち寄った材料がたくさん集まったので、大人も子供も熱中した。

なかなか切り上げられず終了が15分ほど延びた。

昼食時間にも製作に熱中する参加者も出るほどだった。

※ どんぐりんぴっくの設営

昼食もそこそこに、どんぐりの転がりを確認。

思ったより遠くまで転がるので、コースは部屋を斜めに使う形で設定して距離を確保した。

また、転がり過ぎを考慮して敷物の下に新聞紙を入れて小さな障害をいくつかこしらえた。

それと、どんぐり拾いの間に残ったスタッフで、ホワイトボードに記録表を書き上げていたので、競技がスムーズに進められた。

③ どんぐりんぴっく開始

午後の開始は、キーコさんの紙芝居の後、競技を開始する。

④ どんぐりコロコロ

思った以上に盛り上がり、当初の予定通り2回戦も行なった。

設定のコースから外れるどんぐりも多く、協会ルールの距離測定方法を行うのが難しい面もあって再考の余地があったが、障害の存在にも一喜一憂して楽しめた。

⑤ 測ってどんぐり

150gのモデルをいくつも用意したので回して重さの感覚を体験してから、5.6人ずつでスタート。

やはり、主婦層の強さが目立った。

ピッタリの人が3名も出たのはビックリでした。

しかし、後から挑戦する人は、前の結果を見られるという有利な面もあるようだったので 次回は少し工夫が必要な気がした。

⑥ つまんでどんぐり

こちらも箸を使うので、上位に主婦層が目立った。
年齢別などのクラスを分ける工夫が今後の課題に上がった。

⑦ キャッチどんぐり

時間的に余裕があったので、消えるかも？のエキジビションが復活。
模範演技が全部失敗してコケたが、参加者も気楽に参加して嬉しんで貰えた。

⑧ 表彰

競技で表彰のなかった子どもの工作作品の披露をしてもらって表彰できたので、参加者全員に喜んで貰えたと思う。

※ 参加者のふりかえり

子どもたちの感想は、「楽しかった。」に右倣えでしたが、最後の子ども「どんぐりがたくさん拾えてうれしかった。」との満足そうな笑顔は良かった。

保護者の「身近などんぐりだが、こんなに色々やれたのは驚いた。思っていた以上に楽しかった。」に疲れも吹き飛んだ。

終了時間が迫って十分に感想を聞けなかったのは残念だった。

※ スタッフのふりかえり

応援参加のインスト 23 期のカツゴローさんを紹介して感想を聞いた。

○ 予想以上の盛り上がりで、一緒に楽しめた。素材がいっぱいで創作が広がった。参加できて良かった。

○ 材料の集まりが種類、数量ともにいっぱい良かったが、参加者が5名から30名と増えた情報が遅すぎて十分準備できなかったのは残念。もう少し早く把握したかった。
幼児の参加者への対応も考えていきたい。

○ 予想以上に盛り上がり楽しかった。
気になって探すとクヌギが家の近くにもいっぱいあって工作にハマっている。
ゲームの工夫もよかったのでは？

○ 緻密な準備も必要だが、今回みたいにアバウトな対応のスタートだったが、臨機応変がとてもうまくいったと思う。
こうした柔軟な対応はこれからも生かしていきたい。

○ 工作のアドバイスが少し難しかったが、見本を持ってきて見てもらうとどんどん広がって行ってよかった。幼児が木工ボンドのネチャネチャを楽しんでいてその集中力に驚かされた。
ゲームも十分盛り上がった。
キャッチどんぐりの下手なデモも盛り上がったので結果オーライだったかも・・・[笑]

○ 盛り沢山な内容が、スムーズに全部できたのは凄い！！
父子連れが工作に熱中されていたのも微笑ましかった。
ヒントを示すと工作もどんどん広がった。中でも竹串がとても有効だった。感謝です。

- 息子や孫がお世話になりました。楽しめたようです。天気に恵まれたのもよかった。
時計係を忘れて楽しみ過ぎたのは反省です。
- 最後に押し込んだ新聞紙の障害で乗り越えなかったどんぐりもあったので責任を感じた。
しばちゃんのさりげない音響のBGMが効果的だった。
なのに、記録係を忘れて楽しみ過ぎていた。
- 持ち込む資料が多すぎたのでタクシーを使うハメになったが、たくさん使ってもらえたので嬉しかった。
素材・材料の分担などについては、もう少しつめてみんなで分担していくようにしたい。
- 自然工作は初めてだったが、たくさんの具材・材料で盛り上がったのでよかった。
アドバイスは難しかった。
- 紙芝居の絵は柔らかい色調と的確な描画で想像以上の出来栄で、一同大感動だった。原作者の意向も全部忠実に再現されていたのも素晴らしかった。これからの財産になる。
- あちこちで教えたくて、アドバイスしたくて仕方なかった。
「親が愉しみ、子供が楽しみ、スタッフが嬉しむ」素晴らしいイベントだった。
- スタッフが多かったので凄い盛り上がりを生んだし、大人が必死で楽しんでいたのが何よりも印象的だった。
- 参加人数の報告はいつもないが、今回は直前にあった。
去年は額縁作りがメインだったが、今回の方が圧倒的に和やかで盛り上がったので満足できるイベントになった。

枚岡NC どんぐり祭り

<1>

2015年10月18日 晴れ

材料1 009



材料2 008



材料3 007



材料4 006



材料5 005



材料6 004



材料7 003



材料8 002



材料9 001



見本1 010



見本2 011



見本3 012



見本4 013



準備OK1 015



準備OK2 016



枚岡NC どんぐり祭り

<2>

2015年10月18日 晴れ

打合せ1 017



打合せ2 018



名札 019



受付1 020



受付2 021



受付3 022



館長挨拶 024



代表挨拶 026



紙芝居 027



どんぐり拾いへ出発 030



どんぐりの説明 033



作成開始 034



作成風景1 039



作成風景2 048



作成風景3 043



枚岡NC どんぐり祭り

<3>

2015年10月18日 晴れ

作成風景4 046



作成風景5 050



作成風景6 044



作成風景7 047



作成風景8 059



作成風景9 051



作成風景10 052



作成風景11 041



作成風景12 056



かんむり 053



作品例1 058



作品例2 062



作品例3 060



作品例4 061



紙芝居1 065



枚岡NC どんぐり祭り

<4>

2015年10月18日 晴れ

紙芝居2

066



どんぐりころころ1

067



どんぐりころころ2

068



どんぐりころころ3

070



どんぐりころころ4

071



どんぐりころころ5

072



どんぐりころころ6

074



どんぐりころころ7

075



どんぐりころころ8

076



表彰1

078



表彰2

079



表彰3

080



はかっぺどんぐり1

081



はかっぺどんぐり2

082



はかっぺどんぐり3

083



枚岡NC どんぐり祭り

<5>

2015年10月18日 晴れ

表彰1

084



表彰2

085



表彰3

086



つまんでどんぐり1

087



つまんでどんぐり2

089



つまんでどんぐり3

091



つまんでどんぐり4

092



表彰1

094



表彰2

095



表彰3

096



キャッチどん1

098



キャッチどん2

100



キャッチどん3

103



キャッチどん4

105



キャッチどん5

107



枚岡NC どんぐり祭り

<6>

2015年10月18日 晴れ

最終成績表 110



作品紹介1 111



作品紹介2 112



作品紹介3 113



作品紹介4 114



作品紹介5 116



作品紹介6 117



作品紹介7 120



作品紹介8 122



作品紹介9 123



感想1 125



感想2 127



感想3 128

